

科学実験にわくわく

南魚沼

科学の世界に興味を持ってもらおうと、市野江乙の後山小学校で、専門家による理科実験教室が開かれた。写真。



教室は同校がオープンスクールの一環として15日に開いた。同校の児童10人のほか、一般参加の児童数人が出席。大手企業の元技術者らでつくる社団法人ディレクトフォース（東京）から講師4人を招いた。

講師らは「実験は料理と同じで、道具と材料をそろえておくことが大事」などとアドバイス。児童たちは色の三原色を実験のテーマに、三つのコップに入った青、赤、黄色の水をスポイトで吸い上げて混ぜ、さまざまな色を作った。6年生の戸田晴元さん（11）は「理科が好きなので実験は楽しかった。色の組み合わせが不思議だった」と話した。